ラインズ eライブラリ アドバンス
マルチブラウザ対応版

学校・家庭連携サービス(家庭学習)
接続設定手順

LINES
学ぶチカラを、未来のチカラに

目　　次

■　学校・家庭連携サービスの概要

1.　学校・家庭連携サービスの内容 …… 3
2.　家庭学習サービスの仕組み …… 4

■　接続設定手順

1.　ご利用までの流れ …… 5
2.　学校側でのご利用の準備 …… 6
2.1　先生および児童生徒の登録 …… 6
2.2　連携サービス用サーバとの接続 …… 6
2.3　学校コードの確認方法 …… 11
2.4　ご家庭への連絡 …… 12

※本マニュアルに記載の画面や操作手順は予告なく変更になる場合がありますので、
ご了承ください。

■ 学校･家庭連携サービスの概要

1. 学校・家庭連携サービスの内容

学校・家庭連携サービスはラインズｅライブラリアドバンスの標準付帯サービスです。ラインズeライブラリアドバンスのご契約期間中、利用規定に同意いただくことでいつでもこのサービスをご利用いただけます。また、利用者（学校）の判断でサービスの利用を中止することも可能です。
学校・家庭連携サービスは主に２つのサービスから構成されています。

1. 連絡メールサービス

先生から保護者（および児童生徒）に向けてメールを配信できるサービスです。

・メールは、学級単位のほかに、学年全体や学校全体の保護者に配信することが可能です。

・メールは、単純な連絡形式だけでなく、簡単なアンケート形式で返信していただく形式などを選択してご利用になれます。

・保護者から先生に返信以外の形でメールを送信したり、先生が個人や任意のグループに対してメール配信することはできません。

・ご登録いただいたメールアドレスを、送受信者間で見ることはできません。

2. 家庭学習サービス

eライブラリアドバンスをご導入なさっている学校の児童生徒が、家庭でもドリル学習を行うことができるサービスです。

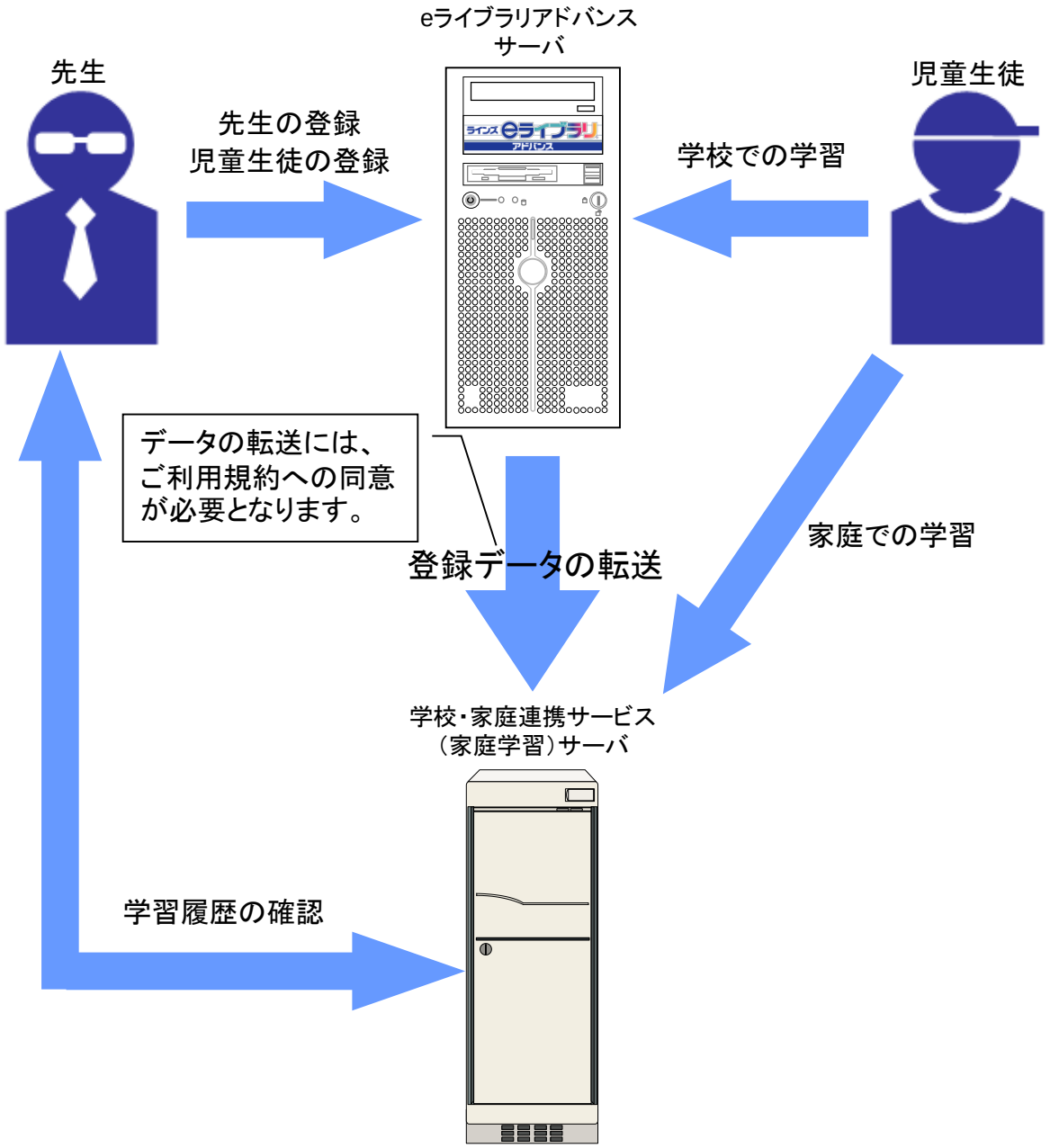
・小学１年～中学３年の学習履歴型ドリルや確認・定着に便利なカード帳を利用できます。前の学年の復習をしたり、得意な教科を伸ばすのに最適です。

・学習を続けると木のイラストが成長するなど、児童生徒が毎日学習したくなるしかけがあります。自学習の習慣づけや親子で学ぶきっかけ作りにおすすめです。

■ 学校･家庭連携サービスの概要

2. 家庭学習サービスの仕組み

学校・家庭連携サービスの仕組みを図にすると、大まかに以下のようになります。



- 学校・家庭連携サービス（家庭学習）は専用のサーバを通して提供されます。
- ご利用には学校の同意が必要で、同意のあと、eライブラリアドバンスサーバと学校・家庭連携サービスサーバの接続設定を行うことで、アドバンスサーバの登録情報等が連携サービスサーバに転送され、利用可能となります。
- 児童生徒は、学校ではｅライブラリアドバンスサーバに、家庭では連携サービスサーバにアクセスして学習を行います。

■ 接続設定手順

1. ご利用までの流れ

学校・家庭連携サービスはラインズeライブラリアドバンスのご利用開始時にはOFFの設定となっています。

学校・家庭連携サービスをご利用いただくまでに学校およびご家庭で行っていただく準備は大まかに以下のようになります。

学校側で行う作業です

① eライブラリアドバンスに児童生徒と先生を登録する

- 学校・家庭連携サービスをご利用になれるのは、eライブラリアドバンスにユーザ登録した先生と児童生徒となります。

※登録の仕方については『かんたん運用ガイド』をご覧ください。

② 学校・家庭連携サービス用サーバとの接続設定を行う

- 接続設定を行うには、学校・家庭連携サービスのご利用規定に同意いただく必要があります。
- 接続設定が終了すれば、先生および児童生徒は学校・家庭連携サービスをご利用可能になります。

※接続設定の手順についてはP.6をご覧ください。

③ 利用するための情報を各ご家庭に通知する

- 学校コードとお子様のeライブラリアドバンスログインアカウントを各ご家庭に通知します。

ご家庭で行う作業です

④ 学校からの情報をもとにログインを確認する

- 学校からの通知された情報をもとに、パソコンでログインを試します。

次ページから、学校・家庭連携サービスの接続設定手順をご説明します。

※児童生徒は自分で登録作業を行う必要はありません。

■ 接続設定手順

2. 学校側でのご利用の準備

2.1 先生および児童生徒の登録

学校・家庭連携サービスをご利用になれるのはeライブラリアドバンスにユーザ登録した先生と児童生徒となります。

先生の登録は「学校管理者」の権限でeライブラリアドバンスにログインして行います。児童生徒の登録は「先生」の権限でeライブラリアドバンスにログインして行います。登録の詳しい手順については『かんたん運用ガイド』に記載してありますので、そちらをご参照ください。

2.2 連携サービス用サーバとの接続

eライブラリアドバンスに登録されたユーザが学校・家庭連携サービスをご利用になれるように、eライブラリアドバンスサーバの登録データを学校・家庭連携サービスサーバに転送する設定を行います。

手順は以下のとおりです。

① ラインズeライブラリアドバンスに、学校管理者の権限でログインし、「学校管理者メニュー」を開きます。

学校管理者でのログイン手順

1) デスクトップにある「eライブラリ学校管理者」のアイコンをダブルクリックします。

あるいは、［スタート］ボタンから、「（すべての）プログラム」→「ラインズeライブラリアドバンス」→「eライブラリ学校管理者」の順にクリックします。

※アイコンが見あたらない場合は、アカウント一覧表に「学校管理者用」と記載されたeライブラリアドバンスのアドレスにアクセスしてください。

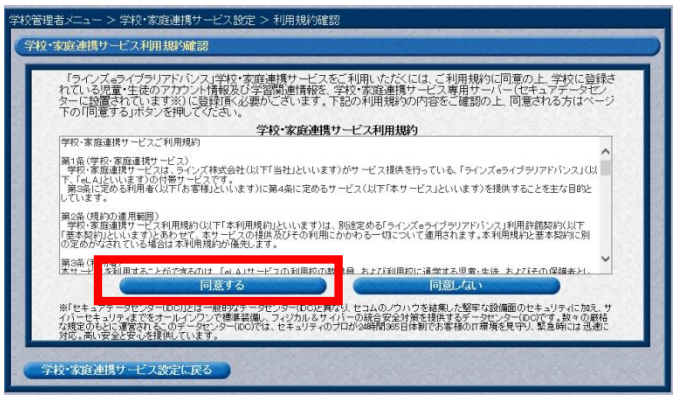
2) 学校管理者用のログイン画面が表示されたら、アカウント一覧表に記載された学校管理者IDとパスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

3) ログインに成功すると「学校管理者メニュー」が開きます。

■ 接続設定手順

② 「学校管理者メニュー」の［学校・家庭連携サービス設定］をクリックします。

③ 「学校・家庭連携サービス設定」画面が表示されますので、［接続開始］をクリックします。



④ 「学校・家庭連携サービス利用規約確認」画面が表示されますので、利用規約をよくご確認のうえ、［同意する］をクリックします。
（同意いただかないと、学校・家庭連携サービスはご利用いただけません。）

※「ご利用規約」は、ラインズeライブラリアドバンスのパッケージ内にも同梱されています。

ここからの手順は、ご利用になっているeライブラリアドバンスサーバの状態によって、次の２つに分かれます。

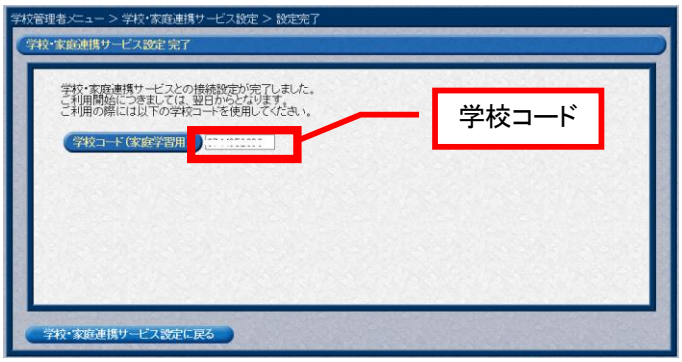
（A）ご利用になっているeライブラリアドバンスサーバがインターネットにつながっている場合（アクセス型、および自治体型と校内型の一部）　→P.8の上参照

（B）ご利用になっているeライブラリアドバンスサーバがインターネットにつながっていない場合（ほとんどの自治体型・校内型）→P.8の下～P.11参照

※ご契約形態は、アカウント一覧表に記載されています。サーバの状態は、ご契約自治体もしくは学校のネットワーク管理ご担当者にご確認ください。

■ 接続設定手順

（A） ご利用になっているeライブラリアドバンスサーバがインターネットにつながっている場合



⑤ 「学校・家庭連携サービス設定 完了」画面が表示されます。

学校・家庭連携サービスをご利用になる際に必要となる「学校コード」が表示されますので、メモするなどしてください。

※学校コードは、学校を識別するための大変重要な情報です。取り扱いには十分ご注意ください。

※学校コードは、先生でログインし確認することができます。詳しくはP. 11をご覧ください。

（A）の場合、以上で接続の設定は完了です。

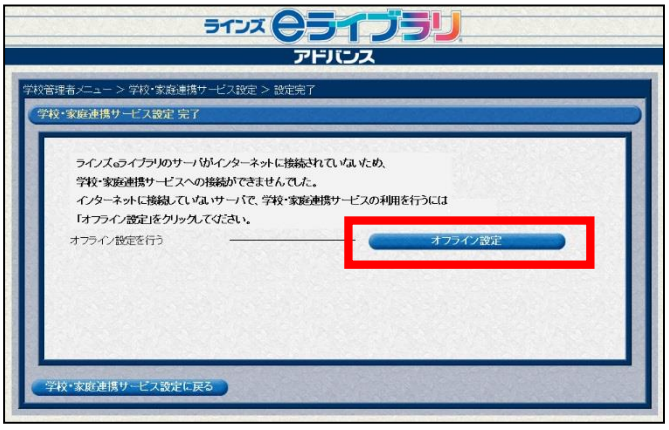
夜間に、eライブラリアドバンスサーバから学校・家庭連携サービスサーバへ必要情報を転送するため、実際に学校・家庭連携サービスがご利用になれるのは翌日の朝以降となります。

（B） ご利用になっているeライブラリアドバンスサーバがインターネットにつながっていない場合

ラインズeライブラリアドバンスサーバから学校・家庭連携サービスサーバへデータを直接転送することができないため、

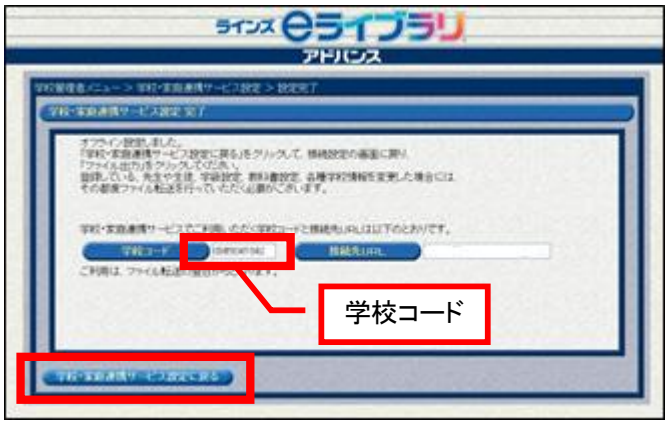
1) **データをお使いのパソコンにダウンロード**
2) **学校・家庭連携サービスサーバにアップロード**
3) **学校コードの確認**

という手順となります。

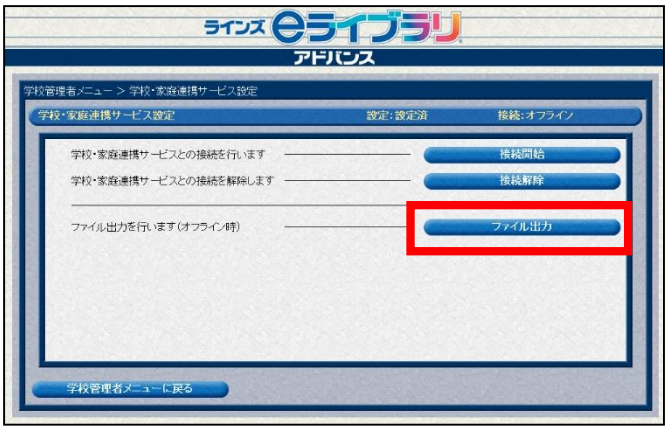


⑤ 左図のような画面が表示されますので、［オフライン設定］をクリックします。

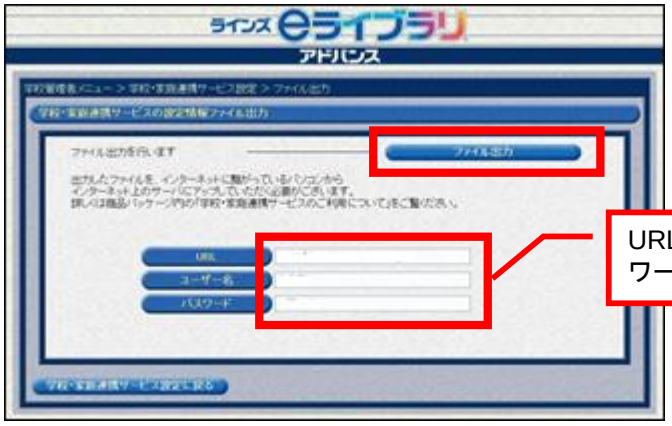
■ 接続設定手順



⑥　左図のような画面が表示されます。学校・家庭連携サービスをご利用になる際に必要となる「学校コード」が表示されますので、メモするなどしてください。メモしたら、［学校・家庭連携サービス設定に戻る］をクリックします。



⑦　「学校・家庭連携サービス設定」画面に戻ったら、［ファイル出力］をクリックします。



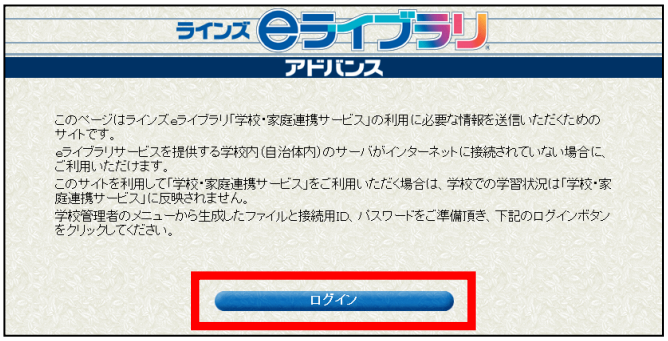
URL、ユーザー名、パスワードを控えておく。

⑧　左図のような画面が表示されますので、「URL」「ユーザー名」「パスワード」をメモしたうえで、［ファイル出力］をクリックします。

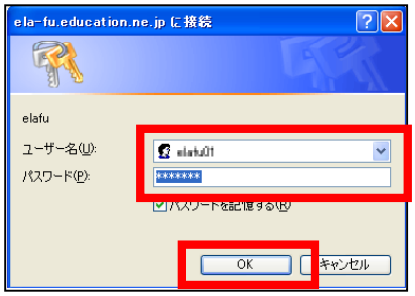
⑨　「ファイルのダウンロード」ダイアログが表示されますので、［保存］をクリックし、任意の場所にファイルを保存します。

※このファイルを学校・家庭連携サービスサーバにアップロードします。

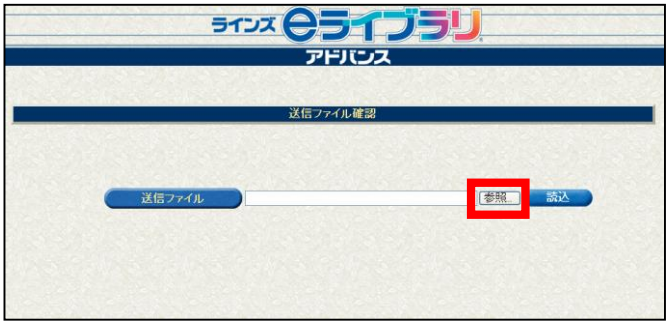
■ 接続設定手順



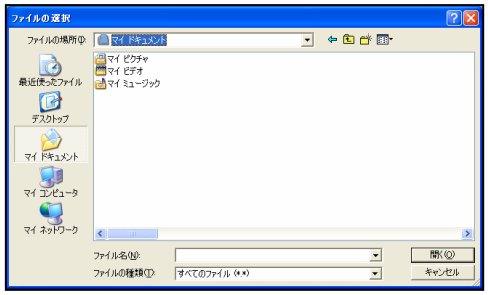
⑩　⑧でメモしたURL
https://katei.kodomo.ne.jp/up/
にアクセスし、左図のような画面が表示されたら［ログイン］をクリックします。



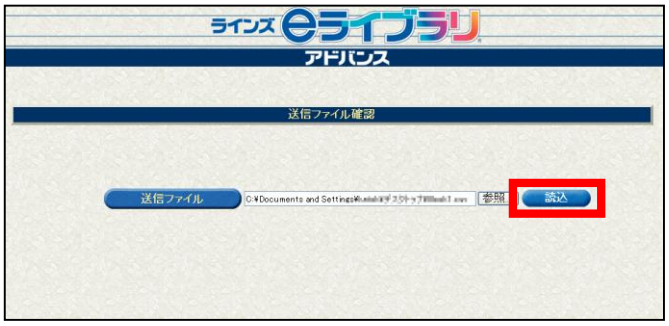
⑪　認証ダイアログが表示されますので、⑧でメモしたユーザ名とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。



⑫　「送信ファイル確認」画面が表示されますので、［参照］をクリックします。

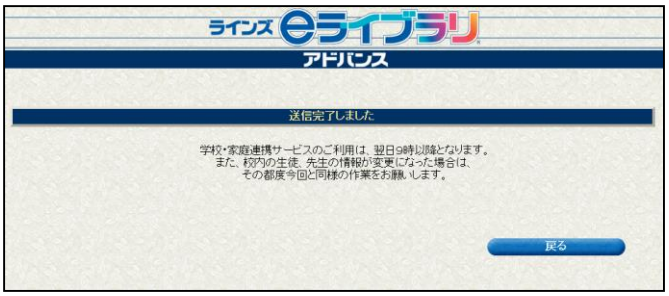


⑬　「ファイルの確認」ダイアログが表示されますので、⑨でダウンロードしたファイルを指定し、［開く］をクリックします。



⑭　送信ファイルが指定されたら、［読込］をクリックします。

■ 接続設定手順



⑭ 「送信完了しました」という画面が表示されれば完了です。

校内の児童生徒や先生の構成、クラス編成等に変更があった場合は、その都度ファイルをアップする必要があります。

（B）の場合、以上で接続の設定は完了です。
翌日の朝より学校・家庭連携サービスのご利用が可能となります。

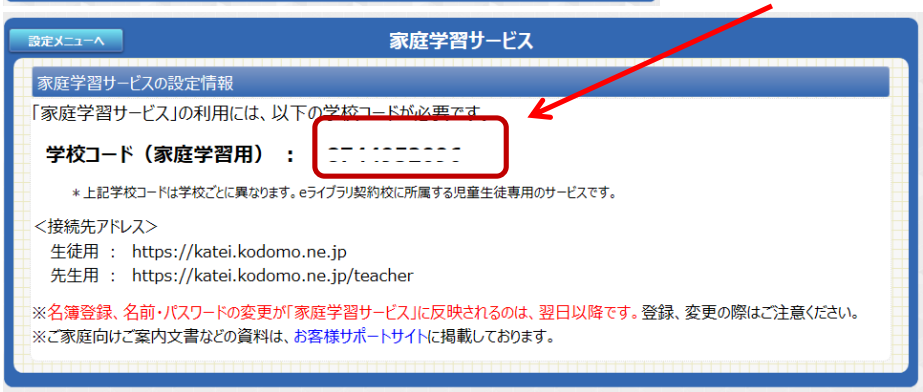
2.3 学校コードの確認方法

学校・家庭連携サービスのご利用には、学校ごとの認証情報である「学校コード」が必要となります。
学校コードは、「2.2　連携サービス用サーバとの接続」で説明した接続設定を行うことで発行され、発行後は学校管理者メニューあるいは以下の手順でeライブラリ先生の画面より確認することができます。

① eライブラリアドバンス先生を起動し、ログインします。［設定］をクリックします。

② [家庭学習サービス]をクリックします。

③ 学校コードが表示されます。



■ 接続設定手順

2.4 ご家庭への連絡

家庭学習をご利用になる場合、以下の3つの情報が必要となりますので、これらを各ご家庭に通知するようにしてください。

家庭学習を行う場合に必要な情報

1. **学校・家庭連携サービスのパソコン用アドレス**
   https://katei.kodomo.ne.jp/
2. **学校コード**
3. **お子様のeライブラリアドバンスアカウント情報**
   （児童生徒IDとパスワード）

お問い合わせはヘルプデスクまで

先生専用フリーコール　0120-49-7130（平日 9:00-17:00 携帯電話可）
先生・保護者用メール窓口　**el-help@education.jp**
お客様サポートサイト　**https://support.education.ne.jp/ela/**

2019年6月版